

# 上野三碑ロゴマーク使用規定

---



## ロゴカラー規定

日本の伝統色【緋色(ひいろ)】を参考にした配色

■ C010+M090+Y095+K000

■ R217+G058+B029

■ WEBCOLOR #d93a1d

■ DIC 565

■ PANTONE 485

モノクロ表現

■ K100

4C/RGBでモノクロ配色する場合

■ C30+M30+Y30+K100

■ R000+G000+B000

特色で黒を表現する場合

■ DIC 582

■ PANTONE Black C

特例の特色として

■ DIC 619(赤金)

■ DIC 621(銀)

特色印刷以外での使用は不可

背景に緋色、  
または黒で表現する場合には  
ロゴの色は『白』です。

□ CMYK全て0%

白を特色で表現したい場合

□ DIC 583



## ロゴ規定

ロゴは規定通りに正しく表示してください。以下の例のような表示方法は絶対に避けてください。  
映像で使用する場合、プロセスでの加工および変形は可能ですが、最後は必ず規定の形で完結させてください。

白フチをつける加工



斜めにレイアウト



パースをかけたたり、タテヨコ比の変更(平体の禁止) / タテヨコ比の変更(長体の禁止) など変形は禁止です



グラデーション表現



立体表現

看板作成の場合(切り文字作成など)には  
全体のバランスに応じて製作してください。



マークと  
ロゴタイプを  
切り離しての  
使用も禁止



## アイソレーション規定【四角、丸ロゴ】

ロゴの周囲には白地による占有スペースが必要です。これをアイソレーションと呼びます。

この範囲内にはいかなる要素も配置しないようにしてください。

アイソレーションを確保していても、ロゴの印象を損ねるような目立つ要素をロゴの近くに配置することは出来るかぎり避けるようにしてください。

ロゴと他の要素を同一画面内で隣接表示する場合には、以下のアイソレーション規定に従い、表記の数値外に表示してください。



## アイソレーション規定【縦ロゴ】

ロゴの周囲には白地による占有スペースが必要です。  
これをアイソレーションと呼びます。  
この範囲内にはいかなる要素も配置しないようにしてください。

アイソレーションを確保していても、  
ロゴの印象を損ねるような目立つ要素を  
ロゴの近くに配置することは出来るかぎり避けるようにしてください。

ロゴと他の要素を同一画面内で隣接表示する場合には、  
右記のアイソレーション規定に従い、表記の数値外に表示してください。



## アイソレーション規定【横ロゴ】

ロゴの周囲には白地による占有スペースが必要です。これをアイソレーションと呼びます。

この範囲内にはいかなる要素も配置しないようにしてください。

アイソレーションを確保していても、ロゴの印象を損ねるような目立つ要素をロゴの近くに配置することは出来るかぎり避けるようにしてください。  
ロゴと他の要素を同一画面内で隣接表示する場合には、以下のアイソレーション規定に従い、表記の数値外に表示してください。





## ロゴの背景色について

ロゴの視認性を著しく低下させるような、ロゴのイメージを損なうような背景色・パターン・グラデーション等の使用も避けてください。基本は白、もしくは白に近い薄い色が理想です。

看板/サインにおいて、ロゴの背景の壁についても視認性を下げない色味、素材、質感、場所を選んで設置してください。

【例：このような場所、配色でのロゴ使用は禁止です】



↑ロゴのイメージとかけ離れた安っぽい配色



↑背景が黒、もしくは黒に近い色の場合にはロゴは白



↑ロゴが見づらい。補色の関係でチカチカしてしまう



↑和柄でイメージは合っているが見づらい。



↑ロゴと同色系のグラデーションで見づらい。



↑ロゴのイメージと違うパターン、かつ見づらい。